

研究ノート

道徳性発達研究会が開発したモラルジレンマ教材の研究(2) 2010年以降に開発されたモラルジレンマ教材について

Study of Moral Dilemma Teaching Materials developed by The Study Group of Moral Development (2) Moral dilemma materials developed after 2010

荒木 紀幸*
Noriyuki Araki

キーワード：モラルジレンマ資料，教材開発，タイプⅠ型とⅡ型のモラルジレンマ，学習指導要領，内容項目

1. 研究の背景と目的

日本道徳性発達実践学会が発足して10年目の2010年に、それまでに開発されたモラルジレンマ資料182編を、文部科学省の示す4つの視点に基づく内容項目（いわゆる徳目、道徳的価値）でもつて、対象学年毎に分類整理し、合わせて原作者、掲載書籍等を示した分類表をつくり、利用者や研究者の便を図った（道徳性発達研究会・荒木、2010）。今回はその続報で、この10年の間で開発されたジレンマ資料を整理することで、モラルジレンマ授業を実践する上で役に立てて頂こうと企画した。なお2016年「特別の教科 道徳」が発足し、「考える道徳」、「議論する道徳」が本格的に（小学校で2018年度から中学校では2019年度から）始まり、モラルディスカッションを提唱してきた私たちにとっても、喜ぶべき時代に入った。また学会HPに掲載されているように、「道徳教育はこうすればおもしろい」の後続版として学会員の荒木寿友・藤澤文両氏の編集の元で、新しい時代をめざした、『道徳教育はこうすれば〈もっと〉おもしろい』が、北大路書房から出版された（2019）。この中に、新しいモラルジレンマ教材がいくつか掲載されている。そこでこのレポートではそれらを含めた最新のモラルジレンマ教材を収集し、分類することを目的とした。

ところで、2010年分類では、授業者や研究者など利用者の利便性を考え、モラルジレンマ教材182編の内30編を取り上げ、250字前後（中に500字近いものもあった）のジレンマ物語の概要をつけた。モラルジレンマ教材は通常、小学生向きは2000字以内で、中学生では3000字以

内を目安にジレンマ物語が作られている。この概要はジレンマの構造が端的にまとめられているので、そのまま教室での授業が可能であると誤解される向きがある。私たちは1主題2時間授業を提案してきた。それは2時間目に用意したモラルディスカッションが有効に機能するよう、1時間目での立ち止まり読みによるジレンマの共通理解を大切にしているからである。そうすることでモラルジレンマの背景や登場人物の心情を深く理解し、登場人物と子どもたちの生活を結びつけて問題を理解し、自分勝手な解釈を防ぎ、共通認識の元で2時間目の話し合いや討論を有効に導びくためである。先生方の多くは1時間授業が基本であり、このジレンマの骨子を使うと1時間に授業を収められると考え実践されている向きがある。しかし、表面的な話し合いに終わり、授業のねらいである道徳性の発達は望めないし、深い学びが起らない。このような危惧を避けるために、今回はジレンマ物語の概要をつけないこととした。

2010年以降に出版された以下の5教材図書を手がかりにモラルジレンマ教材を分類整理する。

1. モラルジレンマ教材とする白熱討論の道徳授業—小学校編
2. モラルジレンマ教材とする白熱討論の道徳授業—中学校・高等学校編
3. 考える道徳を創る「新モラルジレンマ教材と授業展開」(小学校編)
4. 考える道徳を創る「新モラルジレンマ教材と授業展開」(中学校編)
5. 道徳教育はこうすれば〈もっと〉おもしろい—未来

* 兵庫教育大学名誉教授

を拓く教育学と心理学のコラボレーション

私たちは、モラルジレンマ教材の出版に当たって、2000年を過ぎた頃から、利用者の利便性を考慮して、モラルジレンマ教材には、授業を実践する上で、基本的となる、指導案、授業展開、価値分析表、板書計画、発問表、ワークシート、授業を行う上での留意点、及びさし絵等を添えるようにしてきた。このため、今回の分類ではそれらを明記するように工夫した。また前回(2010)紹介した教材が再度、改作して登場した場合には出典を明記した。またジレンマに使われた道徳的価値、つまり内容項目は、出版当時の学習指導要領の記号に合せている。

2. 結果と考察

2000年以降に公刊されたモラルジレンマ教材は99編である。この教材を、ジレンマ物語、価値分析表、判断内容、価値の内容項目、作者、といった分類項目に照らして整理したのが、追加のモラルジレンマ教材表1であり、表2は表1の数量的まとめである。この内新しく開発された改訂分を含む教材は72編である。この72編の中には、小学生向きに開発した教材であったが、中学生にも適用する価値があると見なされ、実践された教材には畑耕二原案の「決勝戦」、棚澤実作の「氷上のボブスレー」、コールバーグ作の「ヘルガの葛藤」の3作品がある。また、より高次の判断である判断の統合(止揚)が予想された

教材には前回では、コールバーグ作の「まほう使いのプレゼント」と「まほう使いのメガネ」の2作品に見られたが、今回の藤澤文作の「どんぐりはだれのもの」は、より高次の判断(止揚)が可能な教材である。また、堀田泰永作の「仲直り」は仲直りをする第3の方法を探れる新たな展開を見込める授業であり、新たな活用が期待できる。なお紙面の関係でこの分類表(タイプIとIIの適用学年との関連やタイプIとIIで取り上げられた道徳的価値、内容項目がどのような構成であったか、等)についての分析と考察については、別に稿を改めて行う。

引用文献

- 道徳性発達研究会・荒木紀幸 2010 「道徳性発達研究会が開発したモラルジレンマ資料」道徳性発達研究 第5巻第1号 1-19頁
- 荒木紀幸監修 松本朗・堀田泰永・棚澤実・松尾廣文編 2012 モラルジレンマ教材とする白熱討論の道徳授業—小学校編 明治図書
- 荒木紀幸監修 松尾廣文・堀田泰永・松本朗・棚澤実編 2013 モラルジレンマ教材とする白熱討論の道徳授業—中学校・高等学校編 明治図書
- 荒木紀幸編著 2016 考える道徳を創る「新モラルジレンマ教材と授業展開」(小学校編) 明治図書
- 荒木紀幸編著 2017 考える道徳を創る「新モラルジレンマ教材と授業展開」(中学校編) 明治図書
- 荒木寿友・藤澤文編著 2019 道徳教育はこうすれば(もっと)おもしろい—未来を拓く教育学と心理学のコラボレーション 北大路書房

表1 追加の教材表—2010年以降に開発されたモラルジレンマ教材(99編)の内訳；対象学年別分類表

(出典)

①	荒木紀幸(編著)	1988	「道徳教育はこうすればおもしろい—コールバーグ理論とその実践—」	北大路書房
②	荒木紀幸(編著)	1990	「モラルジレンマ資料と授業展開 小学校編」	明治図書
③	荒木紀幸(編著)	1990	「モラルジレンマ資料と授業展開 中学校編」	明治図書
④	荒木紀幸(編著)	1993	「資料を生かしたジレンマ授業の方法」	明治図書
⑤	荒木紀幸(編著)	1993	「道徳性の測定と評価を生かした新道徳教育」	明治図書
⑥	荒木紀幸	1996	「モラルジレンマ授業の教材開発」	明治図書
⑦	荒木紀幸(編著)	1997	「続 道徳教育はこうすればおもしろい—コールバーグ理論の発展とモラルジレンマ授業—」	北大路書房
⑧	荒木紀幸(編著)	2002	「モラルジレンマによる討論の授業」小学校編	明治図書
⑨	荒木紀幸(編著)	2002	「モラルジレンマによる討論の授業」中学校編	明治図書
⑩	荒木紀幸(編著)	2005	「モラルジレンマ資料と授業展開 第2集 小学校編」	明治図書
⑪	荒木紀幸(編著)	2005	「モラルジレンマ資料と授業展開 第2集 中学校編」	明治図書
⑫	荒木紀幸	2007	「モラルジレンマで道徳の授業を変える」	明治図書
⑬	佐野安仁・荒木紀幸(編著)	1990	「道徳教育の視点」	晃洋書房
⑭	荒木紀幸	1990	「ジレンマ資料による道徳授業改革」	明治図書
⑮	荒木紀幸・鈴木憲	2005	6. モラルジレンマ業の理論・実践(この子のために)	諸富祥彦編「道徳授業の新しいアプローチ10」 明治図書 82-100頁
⑯	荒木紀幸監修	2000	「道しるべ」中学生の道徳 1. 2. 3年	正進社
⑰	吹田市教育委員会	2000	いきいき 吹田市中学校道徳教育副読本	

※1987年以前に開発されたモラルジレンマ資料(教材)(例えば、荒木紀幸・野口裕展 1987 中学生を対象としたモラルジレンマ教材と授業モデル、兵庫教育大学研究紀要第7巻、55-86)等を出典①の中に入れていた。

※モラルジレンマ資料の作成には、記載された原案者の他に道徳性発達研究会のメンバーが関わっている。

1. モラルジレンマ教材である白熱討論の道徳授業—小学生編（2012）

荒木紀幸監修 道徳性発達研究会編（松本朗・堀田泰永・棚澤実・松尾廣文）

教材には、①価値分析表 ②発問表 ③ワークシート ④授業を行う上での留意点が含まれる。なお授業の進め方は第2章で解説

（1）低学年のためのモラルジレンマ教材

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材（資料） 2/5教材

担当	資料題名	判断の内容	中心的な内容項目（価値）	作者；改作者，出典	さし絵
竹田レイ子	1. どう分けるのがよいか？ タイプⅠ	パンダ(クマ)さん/ウサギさん/ネズミさん	公正公平	Damon, W. 荒木, 武川・徳永構成 ②⑩	平井智子
松本 朗	2. ブランコ タイプⅡ	のり君と代わるのり君と代わらない	2(3)信頼/友情・助け合い 4(1)規則尊重, 4(2)自他の権利(所有権)	松本 朗 ⑧	高見雅博
森川智之	3. ありとせみ タイプⅡ	食べ物をあげるべき 食べ物をあげるべきでない	2寛容 3(2)生命尊重 1(2)勤勉・努力・自由責任	森川智之 ④	森川智之
棚澤 実	4. どうする？ちはるさん タイプⅡ	黄色のえのぐを貸すべき えのぐを貸すべきでない	2(3)信頼・友情, 助け合い 4(1)規則の尊重, 1(1)節制	上田仁紀（原作）⑩ 須田慎二・棚澤 実改作	棚澤ひかる
竹田レイ子	5. もみじのはっぱ タイプⅠ	あげる, すてる, そのまま走る	公正・公平 2(2)思いやり, 1(2)向上心	⑥ 依藤佐代子	平井智子

（2）中学年のためのモラルジレンマ教材（資料）

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材（資料） 2/7教材

担当	資料題名	判断の内容	中心的な内容項目（価値）	作者；改作者，出典	さし絵
堀田泰永	1. みんながまっている タイプⅡ	子犬を助けるべき 助けなくて学校に行くべき	3(1)動物愛護 4(1)約束, 決まりの尊重	植田和也 ④	堀田泰永
松本 朗	2. もっとやろうよ タイプⅡ	練習を続けるべき 練習をやめるべき	1(3)向上心 4(1)規則の尊重	畑 耕二 ①②	高見雅博
棚澤 実	3. はち植えの花のプレゼント タイプⅡ	おばあさんに花を渡すべき おばあさんに渡すのを諦めるべき	4(4)奉仕活動, 4(1)決まり 2(2)思いやり, 親切	上田仁紀 ⑩ 北川恵子（改作）	棚澤ひかる
上野朋子	4. 雨がふってきて タイプⅡ	家に連れて行くべき 1人で家に帰るべき	2(2)思いやり, 親切 4(1)約束, 決まりの尊重	上野朋子	上野朋子
堀田泰永	5. たぬきのぼん太 タイプⅠ	ぼん太を山に返すべき ぼん太を山に返すべきでない	3(1)動植物愛護 p.108-109.	堀田泰永 ⑥	堀田泰永
森川智宏	6. かさを持たずに タイプⅡ	かさから出るべき かさから出るべきでない	1(2)思慮・反省 2(2)思いやり・親切, 2(3)信頼・友情	森川智宏 ④	森川智之
堀田泰永	7. 門番のマルコ タイプⅡ	門を開けるべき 門を開けるべきでない	3(2)生命尊重 4(1)規則尊重	堀田泰永 ④⑥⑦	堀田泰永

（3）高学年のためのモラルジレンマ教材（資料）

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材（資料） 2/7教材

担当	資料題名	判断の内容	中心的な内容項目（価値）	作者；改作者，出典	さし絵
堀田泰永	1. 伝統の獅子舞 タイプⅡ	よいと思う よくないと思う	4(7)郷土愛 1(2)勇気	堀田泰永 ②	堀田泰永
鈴木 憲	2. お楽しみ会 修士論文より, タイプⅡ	よしおの班に入るべき 信一の班に入るべき	2(3)信頼・友情 4(1)責任	徳永悦郎 ①②	鈴木 憲
堀田泰永	3. サッカー大会 タイプⅡ	本当のことを言うべき 本当のことを言うべきでない	1(2)向上心, 4(1)責任 2(3)信頼・友情	徳永悦郎 ②	中山晴奈
岡田達也 荒木紀幸	4. キャットピープル タイプⅡ	本当のことを話すべき 掟を守るべき	4(5)家族愛 4(2)規則尊重	Kohlberg・荒木紀幸・ 岡田達也 ②	岡田達也
堀田泰永	5. パスボイコット タイプⅡ	席を替わるべき 替わるべきでない	4(1)規則尊重 4(2)正義	ジェルフ, 岡田・荒木訳, ⑥ 堀田泰永改作	中山晴奈
森川智之	6. 愛犬とくらすどちらが正しいかー タイプⅠ	飼い犬に対するアメリカ的な言い分 飼い犬に対するイギリス的な言い分	3(1)動植物愛護 4(8)異文化理解	森川智之 ⑥	森川智之
棚澤 実	7. おい, どこへ行くんや タイプⅠ	留まる 助けに向かう	3(2)生命尊重 2(2)思いやり	三好利幸 ⑥ 棚澤 実改作	棚澤ひかる

棚澤 実	8. おばあちゃんもいます タイプII	弟のしたことは正しい 弟のしたことに正しくない	3(2)生命尊重 4(2)公德心, 1(5)正直	三好利幸 ⑥ 棚澤 実改作	棚澤ひかる
棚澤 実	9. お肉食べたらいけないの? タイプII	お母さんの行為に賛成 お母さんの行為に反対	2(2)思いやり, 4(2)公德心, 1(4)素直な生活	三好利幸 ⑥ 棚澤 実改作	棚澤ひかる
有川陽子	10. 最後のクラブ決め タイプII	バスケットクラブに入るべき 音楽クラブには入るべき	2(3)信頼・友情 4(3)役割と責任の自覚	有川陽子	有川陽子
井原孝夫	11. ゴミ処理場がやってくる タイプII	反対しに行くべき 反対しに行くべきでない	3(1)自然愛護 4(2)公德心・社会生活の維持	井原孝夫 ⑥	井原孝夫
松尾廣文	12. ヘルガのかっこう タイプII	かくまうべき かくまうべきではない	3(2)生命尊重, 2(3)友情・信頼 4(2)遵法精神, 4(5)家族愛	コールバーグ, 荒木紀幸 訳; 改作 松尾廣文	田中小麦

2. モラルジレンマ教材とする白熱討論の道徳授業—中学校・高等学校編 (2013)

荒木紀幸監修 道徳性発達研究会編 (松尾廣文・堀田泰永・松本朗・棚澤実)

教材には、①価値分析表 ②発問表 ③ワークシート ④授業を行う上での留意点が含まれる。なお授業の進め方は第2章で解説

(1) 中学1年生

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材 (資料) 3/5教材

担当	資料 題名	判断の内容	中心的な内容項目 (価値)	原案;改作者	さし絵
松尾廣文	1. 白球の奇跡 タイプII	川野選手を起用すべき 川野選手を起用すべきでない	2(3)友情 4(3)公平公正	松尾廣文	張替洋子
竹田敏彦	2. 乱れたスリッパ タイプII	老婦人と一緒にスリッパを並べる 老婦人の行為を黙って見守る	4(3)公德心 2(2)思いやり	竹田敏彦, 道徳性発達研究会	写真 竹田敏彦
野口裕展	3. ママ, 酸素切って タイプII	安楽死させるべきである 安楽死させるべきでない	3(2)生命尊重, 4(2)遵法精神 3(3)人間性, 3(2)生命尊重	野口裕展 ①③	吉村良子
奥村光太郎	4. 「生命」の選択は許されるか タイプI	手術すべき 手術すべきでない	3(2)生命尊重 3(2)生命尊重	奥村光太郎	安田孝一
野口裕展	5. ぼくには言えない タイプII	友だちの名前を言うべきである 友だちの名前を言うべきでない	2(3)友情・信頼, 4(2)社会秩序 2(3)友情・信頼	野口裕展, 道徳性発達研究会 ①③⑦	吉村良子

(2) 中学2年生

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材 (資料) 1/5教材

担当	資料 題名	判断の内容	中心的な内容項目 (価値)	原案;改作者	さし絵
松尾廣文	1. 文通 タイプI	交際を受け入れる 交際を断る	2(4)男女の在り方 2(3)友情	松尾廣文 ①③⑬	神谷葉名
野口裕展	2. 優子のジレンマ タイプII	水泳指導をすべき 水泳指導をすべきではない	4(4)社会への奉仕, 3(2)生命尊重 1(2)向上心, 4(1)集団生活の維持	野口裕展 ①③	吉村良子
野口裕展	3. いいじゃない, それくらい! タイプI	ルール違反を大目に見るべき ルール違反を厳しく処分するべき	2(2)温かい人間関係	野口裕展, ③を見直し	吉村良子
野口裕展	4. 班を作ろう タイプII	学級毎の生活班に統一する 仲良しグループを作る	4(1)集団生活の向上, 4(6)学校の一員としての自覚 4(1)集団生活の向上, 2(5)相互理解	野口裕展 ①③	吉村良子
野口裕展	5. 修学旅行の思い出 タイプII	事務所に届けに行く バスに戻る	2(2)思いやり, 1(3)誠実 4(1)集団生活の維持	野口裕展 ①③	吉村良子

(3) 中学3年生

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材 (資料) 2/5教材

担当	資料 題名	判断の内容	中心的な内容項目 (価値)	原案;改作者	さし絵
松尾廣文	1. 夏の終わりに タイプI	交際を受け入れる 交際を断る	2(4)男女の在り方 2(3)友情	松尾廣文	神谷葉名
野口裕展	2. 出場辞退! タイプII	出場を辞退すべき 出場を辞退すべきでない	4(6)学生の自覚, 4(1)集団生活の維持 1(3)自主自律, 1(5)個性伸長	野口裕展 ③	吉村良子
野口裕展	3. 「あゆみの会」存続 問題 タイプII	土地を売るべき 援助を続けるべき	4(1)社会的責任, 4(5)家族愛 4(7)公共の福祉, 2(2)思いやり	野口裕展 ③	吉村良子

野口裕展	4. 最終決定 タイプII	A高校を受験する B高校を受験する	1(3)自主自律, 1(5)個性伸長 2(5)寛容・謙遜, 4(5)家族愛	野口裕展 ③⑩	吉村良子
荊木 聡	5. 美しい鳥取砂丘 タイプII	守り育てる条例を制定すべき すべきでない	4(1)集団の秩序維持 4(3)正義の実現	荊木 聡	茨木 靖

（4）中学生～高校生

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材（資料） 6/7教材

担当	資料 題名	判断の内容	中心的な内容項目（価値）	原案；改作者	さし絵
吉田雅子	1. こうのとりのゆりかご タイプI	こうのとりのゆりかごを設置すべき 設置すべきでない	3(2)生命尊重	吉田雅子	荊木 靖
荊木 聡	2. 尊厳死を見つめて タイプII	死ぬ権利を認めるべき 認めるべきでない	3(2)生命尊重, 3(3)人間性 3(2)生命尊重, 4(2)遵法精神	原案 山田弘子 改作 荊木 聡 ①③	荊木 靖
野口裕展	3. 真実を知るものとして タイプII	真実を公表すべき 真実を公表すべきでない	3(2)生命尊重, 1(3)誠実 4(1)社会的責任, 4(5)家族愛	野口裕展 ①③⑧	吉村良子
武中聖子	4. ワクチンは誰の元に タイプII	野口医師に渡すべき ラベ村のジャウフ村長に渡すべき	3(2)生命尊重 4(3)公平公正 4(1)法の遵守	県立神戸北高校道徳教育 実践研究会, 武中聖子	小林智恵子
武中聖子	5. 大地震 タイプII	消防署に向かうべき 自宅に行くべき	4(1)社会的責任 3(2)生命尊重 4(5)家族愛	県立神戸北高校道徳教育 実践研究会・武中聖子	小林智恵子
鈴木 憲	6. 田中さんのジレンマ タイプII	田中さんの行為に賛成 田中さんの行為に反対	3(2)生命尊重 (5)家族愛 4(2)遵法精神, 自他の権利, 所有権	コールバーグ, 荒木紀幸 訳；改作 鈴木 憲	鈴木 憲
松尾廣文	7. ヘルガの葛藤 タイプII	かくまうべき かくまうべきではない	3(2)生命尊重, 2(3)友情・信頼 4(2)遵法精神, 4(5)家族愛	コールバーグ, 荒木紀幸 訳；改作 松尾廣文	田中小麦

3. 考える道徳を創る「新モラルジレンマ教材と授業展開」（小学校編） 2016年2月 荒木紀幸編著 明治図書
何れの教材も基本的に、①指導案 ②価値分析表 ③授業展開 ④板書計画 ⑤ワークシート ⑥授業を行う上での留意点、を含む。

（1）小学校低学年（小学1～2年生）

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材（資料） 6/7教材

担当	資料 題名	判断の内容	中心的な内容項目（価値）	作者；改作者，出典	さし絵
堀田泰永	① 生きものをかおう タイプI	生きものをながすように言うべき 生きものをかのように言うべき	A(5)希望と勇気, 努力と強い意志, D(17)生命の尊さ	堀田泰永	
榊原博美	② おたんじょうかい, だれをよぼうかな タイプI	しょうたいじょうをくまくんにわたす しょうたいじょうをりすくんにわたす	C(13)家族愛, B(9)友情, C(11)公正 公平	榊原博美	榊原博美
堀田泰永	③ とうもろこしができた タイプI	うさぎさんとぞうさん/子ねずみたちに2つ/ ぞうさんと子ねずみ/うさぎさんと子ねずみ	C(11)公正公平, 社会正義	堀田泰永 ④⑩	
藤澤 文	④ どんぐりはだれのもの？ タイプI	りすのアーサーのもの 野ねずみのヘンリーのもの	B(6)思いやり, C(13)家族愛 ●判断の統合, 止揚の可能性	藤澤 文 府川汐莉	藤澤 文
岡田達也	⑤ ばったとり タイプII	クローバーの草むらでばったをつかまえる 前の場所にもどってばったをつかまえる	B(9)友情・信頼 C(10)規則の尊重	岡田達也	編集
榊原博美	⑥ 犬とつぼうと タイプII	ポチの世話をする せんせいとつぼうをする	D(18)動物愛護 A(1)責任感	榊原博美	榊原博美
榊澤 実	⑦ だれとペアに？ タイプI	みほさんとペアになるべき あきさんとペアになるべき	B(6)親切, 思いやり	榊澤 実	

（2）小学校中学年（小学3～4年生）

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材（資料） 3/7教材

担当	資料 題名	判断の内容	中心的な内容項目（価値）	作者；改作者，出典	さし絵
大島貴子	① おかあさんとすてねこ タイプII	連れて帰るべき 連れて帰るべきでない	C(14)家族愛・家庭生活の充実 D(18)自然愛護	大島貴子 ④⑧⑩	
植田和也	② ルールはルールだよ タイプII	ルールを変えて交代すべきだ 同じルールですべきだ	C(12)公正・正義, B(6)親切・思いやり C(11)規則の尊重, B(9)友情・信頼	植田和也 ④ ルールを変えろって改作	
堀田泰永	③ 決まりはないけれど タイプII	3人で同じチームになると言うべき 3人で同じチームにならないと言うべき	C(11)規則の尊重, C(15)よりよい 学校生活, 集団生活の充実	堀田泰永 ⑧	

上田仁紀	④ 図書当番の仕事 タイプⅡ	さとし君に本を貸すべき さとし君に本を貸すべきでない	B(6)親切, 思いやり C(11)規則の尊重	上田仁紀 ③	上田仁紀
寺井朋子	⑤ ガーベラの折り紙 タイプⅡ	まりに失敗作だと言うべき まりに失敗作だと言うべきではない	A(2)誠実, 正直 B(6)思いやり, D(2)よりよく生きる喜び	寺井朋子	
村上正樹	⑥ 「継ぎ獅子」とサトシ の思い タイプⅡ	猪子子続けるべき 猪子子続けるべきでない	C(16)伝統と文化の尊重, 国や郷土 を愛する態度/A(4)個性の伸長	村上正樹	
畑 耕二	⑦ ぜったいひみつ タイプⅡ	お別れ会のことを言うべき お別れ会のことを言うべきでない	B(9)友情・信頼, A(2)誠実, C(11)規則の尊重	畑 耕二 ①②⑦⑬	

(3) 小学校高学年 (小学5～6年生)

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材 (資料) 8/8教材

担当	資料 題名	判断の内容	中心的な内容項目 (価値)	作者;改作者, 出典	さし絵
棚澤 実	① 氷上のF1 ボブスレ 5年生~中学生対応 タイプⅡ	現役を退くべき 現役を続けるべき	B(8)感謝, D(2)よりよく生きる喜び A(5)希望と勇気, 努力と強い意志	棚澤 実	
峯 明秀	② メダカとカダヤシ タイプⅡ	カダヤシを駆除すべき カダヤシを駆除すべきでない	C(12)遵法精神 D(19)生命の尊さ	峯 明秀	写真 (峯明秀)
堀田泰永	③ 仲直り タイプⅠ	映画に行くと言うべき 映画に行かないと言うべき	B(10)友情, 信頼 ●仲直りの第3の方法を探る提案授業	堀田泰永	
森川智之	④ どうする? 『あかつ き』チーム タイプⅡ	再チャレンジを目指すべき 再チャレンジをあきらめるべき	A(6)真理の探究 C(13)勤労, C(12)公共の精神	森川智之	
金野誠志	⑤ ニホンザルを守ると いうこと タイプⅡ	タイワンザルの防除に賛成すべき タイワンザルの防除に賛成すべきでない	D(19)生命の尊さ D(20)自然愛護	金野誠志	
金野誠志	⑥ ソメイヨシノとむか える春 タイプⅡ	ソメイヨシノを守るべき ソメイヨシノを守るべきでない	C(17)伝統と文化の尊重 D(20)自然愛護	金野誠志	
岡田達也	⑦ ぼくにまかせて タイプⅠ	残ってリレーの練習をするべき 妹の世話をしに帰るべき	C(16)役割の自覚と社会的責任	岡田達也	
清水 顕	⑧ 友香のために タイプⅡ	送信すべきだ 送信すべきでない	B(10)友情, 信頼 C(12)規則の尊重	清水顕人・植田和也	

4. 考える道徳を創る「新モラルジレンマ教材と授業展開」(中学校編) 2017年2月 荒木紀幸編著 明治図書

何れの教材も基本的に, ①指導案 ②価値分析表 ③授業展開 ④板書計画 ⑤ワークシート ⑥授業を行う上での留意点, を含む。

(1) 中学校 (1～2年生)

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材 (資料) 9/9教材

担当	資料 題名	判断の内容	中心的な内容項目 (価値)	作者;改作者, 出典	さし絵
野口裕展	① 事故の責任は誰に? タイプⅡ	事故の責任は「ぼく」にある 事故の責任は「ぼく」にはない	C(10)遵法精神 D(19)生命の尊さ	野口裕展	野口裕展
森川智之	② 千歳川放水路計画 タイプⅡ	放水計画を進めるべき 放水計画を中止するべき	D(19)生命の尊さ D(20)自然愛護	森川智之	森川智之
荊木 聡	③ 家族の絆 タイプⅠ	交換して我が子を育てるべき 交換せず他人の子を育てるべき	C(14)家族愛	荊木 聡	
野口裕展	④ メル友って, 本当の 友だち? タイプⅡ	真衣は電話相談をすべき 真衣は電話相談をすべきではない	B(8)友情・信頼 C(15)集団生活の充実	野口裕展	
廣瀬明浩	⑤ 母の信念 タイプⅡ	家族は母にガンを告知すべき 家族は母にガンを告知すべきでない	D(19)生命の尊さ B(6)思いやり, C(14)家族愛	廣瀬明浩	
野口裕展	⑥ 引きこもっちゃダ メ! タイプⅡ	一人一人が家庭訪問をすべきである 各自の判断に任せるべきである	C(15)よりよい学校生活 B(8)友情・信頼	野口裕展	
森川智之	⑦ マルクス=レーム義足の スーパースリット タイプⅡ	レーム選手を代表に選出するべき 他の選手を代表に選出するべき	C(11)公正・公平, 社会正義 B(9)相互理解, 寛容	森川智之	
山本善博	⑧ おばあちゃんの黄色 い花 タイプⅡ	すぐに駆除するか, 通報すべき そっとしておくべき	C(10)遵法精神 C(14)家族愛	山本善博	写真 山本善博
野口裕展	⑨ 楽しくガッテン! タイプⅡ	不正をしないようみんなを説得すべき カンニングのことを秘密にすべき	C(11)公正・公平 C(15)よりよい学校生活	野口裕展	

● 追加	棚澤 実	氷上のF1 ボブスレ タイプⅡ	現役を退くべき 現役を続けるべき	B(8)感謝, D(2)よりよく生きる喜び A(5)希望と勇気, 努力と強い意志	新モラルジレンマ教材小学5-6年(2017) より新たに追加した教材, 棚澤 実
------	------	--------------------	---------------------	---	---

（2）中学校（2～3年生）

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材（資料） 10/10教材

担当	資料題名	判断の内容	中心的な内容項目（価値）	作者；改作者，出典	さし絵
吉田雅子	① 文明の消滅～失われた1万年～ タイプI	接触するべき 接触するべきではない	C(18)国際理解，C(17)伝統文化の継承	吉田雅子	
大島聖美	② サマナ湖のバス釣り タイプII	バス釣りを全面禁止して駆除する バス釣りを認めながら駆除する	D(20)自然愛護 C(10)遵法精神，C(11)社会正義	大島聖美	
森川智之	③ 登録抹消？ドレスデン・エルベ渓谷 タイプI	橋を建設するべき 橋の建設をやめるべき	C(16)郷土を愛する態度	森川智之	森川智之
井原武人	④ 残された水 タイプII	水を飲ませるべき 水を飲ませるべきでない	D(19)生命の尊さ C(11)社会正義	井原武人	
田中真理子	⑤ 夢のリンゴ作り タイプII	夢に挑戦し続けるべきである 夢をあきらめ，やめるべきである	A(4)夢と希望 C(14)家族生活の充実	田中真理子	
野口裕展	⑥ 私にはできない。いや きつとできる タイプII	久美を励まし続けるべき セッターを外すように監督に働きかけるべき	A(4)克己と強い意志 C(15)集団生活の充実	野口裕展	
中野宏美	⑦ 正義の黄金 タイプII	「犬税」を導入すべきである 「犬税」を導入すべきではない	C(11)公正・公平，社会正義 C(12)公共の精神	中野宏美	写真
野口裕展	⑧ 団長なら団長らしく しろ！ タイプII	健太をやめさせるべき 健太をやめさせるべきではない	A(4)克己と強い意志 C(15)集団生活の充実	野口裕展	
野本玲子	⑨ 「最後のボンベ」 タイプI	酸素ボンベを使い続けるべき 酸素ボンベを切るべき	D(19)生命の尊さ	野本玲子	
森川智之	⑩ ショーン・オキーフNASA 長官の決断 タイプII	「タクシーミッション」を利用するべき 「タクシーミッション」を利用するべきではない	D(19)生命の尊さ C(17)国を愛する態度	森川智之	

（3）中学校3年生～高校生

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材（資料） 6/6教材

担当	資料題名	判断の内容	中心的な内容項目（価値）	作者；改作者，出典	さし絵
森川智之	① TMT～聖地マウナ・ ケアをめぐる タイプII	「保護地区利用許可」の取り消しを認めるべき 訴えを退けるべき	A(5)真理の探究，創造 C(16)郷土の伝統と文化の尊重	森川智之	
小林将太	② 塾講師の悩み タイプII	塾のアルバイトを続けるべき 塾のアルバイトを辞めるべき	C(11)公正・公平，社会正義 C(15)よりよい学校生活，集団生活の充実	小林将太	
荊木 仁	③ トランジット・ビザ タイプII	難民の要望を受け入れるべき 外務大臣の命令・指示に従う	C(14)家族愛 C(10)遵法精神	荊木 仁	
和田雅博	④ もう一つの苦しみ タイプI	飛行機に乗るよう勧めるべき アフリカ中央部に留まるよう伝えるべき	C(13)勤労	和田雅博	
伊藤裕康	⑤ オザル首相の決断 タイプII	トルコ航空機を派遣すべき トルコ航空機を派遣すべきでない	C(18)国際理解・国際貢献 C(17)国を愛する態度	伊藤裕康	
野本玲子	⑥ 落語「一文笛」タイプ II 中学1年生～高校生	ヒデの行為に賛成（盗むべき） ヒデの行為に反対（盗むべきでない）	D(19)生命の尊さ C(10)遵法精神	桂 米朝	

5. 道徳教育はこうすればくもっと おもしろいー未来を拓く教育学と心理学のコラボレーション

2019年12月，荒木寿友・藤澤文編，北大路書房

各モラルジレンマ資料には，①指導案 ②価値分析表 ③授業展開 ④板書計画 ⑤ワークシート，が付いている。

（1）小学校低学年（小学1～2年生）

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材（資料） 2/2教材

担当	資料題名	判断の内容	中心的な内容項目（価値）	作者；改作者，出典	さし絵
上田仁紀	① ししゃもとにらめっこ タイプII ②	シシャモをのこさせる 食べるようにはげます ①③④⑤	B(6)親切，思いやり， B(7)感謝	上田仁紀	
藤澤 文	② ロボくんとぼく タイプI	ロボくんとすごす おとうととすごす ①③④⑤	B(9)友情	久保田笑理，藤澤文	久保田笑理， 藤澤文

(2) 小学校中学年(小学3～4年生)

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材(資料) 1/2教材

担当	資料題名	判断の内容	中心的な内容項目(価値)	作者;改作者,出典	さし絵
藤井基貴	○高いところに引っ越す? 引っ越さない? タイプII	引っ越す 引っ越さない ①③④⑤	C(16)郷土愛 D(18)生命の尊重	静岡大学藤井基貴研究室	藤井研究室
堀田泰永 (2度目登載)	○門番のマルコ;どちらが 正しいか タイプII ②	門を開けるべきでしょうか 開けるべきでしょうか ①③④⑤	C(11)規則の尊重 D(18)生命の尊さ	⑥⑦ 堀田泰永	

(3) 中学生

太野線で囲まれた教材 新作・改作のモラルジレンマ教材(資料) 2/2教材

担当	資料題名	判断の内容	中心的な内容項目(価値)	作者;改作者,出典	さし絵
鈴木 憲	○決勝戦 タイプII ②	交代すべきではない 交代すべき ①③④⑤	A(3)向上心,個性の尊重, B(8)友 情,信頼, C(10)順法精神,公德心	原案,畑 耕二 改作,鈴木 憲 ②	
松尾廣文	○王女様の来校 タイプII ②	浩の意見を採用すべし 芳子の意見を採用すべし ①③⑤	C(18)国際理解,国際貢献 C(16)我が国の伝統と文化の尊重	松尾廣文	

表2 モラルジレンマ教材の小学校,中学校,高校別にみた開発数

出典	小学低学年	中学年	高学年	中学校	高校	計
白熱討論	5(2)	7(2)	12(8)	15(6)	7(6)	46(24)
考える道徳	7(6)	7(3)	8(8)	20(20)	6(6)	48(43)
もっとおもしろい	2(2)	1(1)	0(0)	2(2)	0(0)	5(5)
研究ノート2020年	14(10)	15(6)	20(16)	37(28)	13(12)	99(72)

白熱討論の授業(2012・13年),考える道徳「新モラルジレンマ教材」(2016・17年),「道徳教育はこうすればもっとおもしろい」(2019);数値は総数,()内の数値は新作数である。

※なおこの開発数の中には、「荒木紀幸・堀田泰永・荊木聡 2017 モラルジレンマ授業の理論,小学校実践(堀田,門番のマルコ),中学校実践(荊木,車内での化粧の是非)諸富祥彦編 考え議論する道徳科授業の新しいアプローチ10,70-77. 明治図書」,は含まれていない。